

文化セ尾

第58号



新春に贈る

七尾市文化協会

会長 橋元道彦



『心を耕す』

一、ひとりの力細やかなれど
心は強く結ばれて
小さな灯火ともしびしてみたく
一日を生きて十と五年

二、せまる時間を追いかけながら
シーツを伸ばす手のひらに
かすかに伝わる幸せ笑顔
なにやらうれし頭中のすがた

これは、七尾市内で活躍する福祉ボランティア団体の創設十五年記念に贈った歌詞の一節です。常に慈しみ劳わる気持を忘れずに奉仕活動を続け、自分の心を耕して来られた方々に、感動の思いをもつて贈りました。

「耕す」は英語で「カルチャ（文化）」と表現されます。我が文化協会の大切な精神は『心を耕す』ことにあるのではないでしょうが、

令和元年度 第14回 七尾市文化協会賞

長年の文化功労者として表彰された皆様



事



【文化賞】

吟道錦城流
七尾城山詩吟会
涌浦千穂子氏



【文化賞】

おこぜの会
小山 勝子 氏

「おこぜの会」の運営に深く関り、七尾の伝統食文化をテーマに料理を創作し開催したセミナー「ななお・かしま食文化物語」は大成功を納め、現代の食文化の創造を図り食文化の向上を促すとともにふるさと伝統の発展に寄与した。



【文化賞】

七尾まだら保存会
森政巳氏



【文化賞】

宝生流馬縄同門会
佐々波 隆一 氏

昭和38年に入会以来55年間、謡曲に精進し石川県官庁実業団謡曲大会に連続出演。また、当協会主催事業や七尾こども能楽教室発表会の運営に携わり組織発展と伝統継承に尽力する。宝生流馬縄同門会会长。



【文化賞】

一聖会
中谷聖健氏



【文化賞】

滝短歌会
古田 敏子 氏

昭和56年凍原短歌会に入会。平成16年滝短歌会設立時より庶務会計を担当し、七尾市民短歌大会等事務局として長年その職務に尽力し地域の短歌の振興、発展に寄与した。石川県歌人協会常任幹事。

平成13年吟道錦城流七尾城山詩吟会入会。総本部主催・共催事業の各種大会等の運営、会員の指導育成にも貢献している。
第14回大伴家持越中万葉和歌全国朗詠コンクール優秀賞受賞。
吟道錦城流師範、総本部常任理事

昭和47年七尾まだら春風会に入会、大岩甚七氏に踊り手として師事する。組織の中心として後継の育成、伊勢神宮奉納等、保存伝承に尽力。また昨年より唄い手として練習に精進する姿は後輩からの信頼を得てている。

賞。

現代美術展「入選」等、多数受賞。



【功勞賞】

七尾まだら伝承会
佐藤順子氏

七尾まだらを始めて36年。石川国体において七尾まだらマスゲームに出演。踊り手の部長として自己の精進の傍ら当会員の指導や小学校やシルバー教室、南砺市へ出前講座に出向き「七尾まだら」の普及にも尽力している。



【奨励賞】

陶芸工房
岸田鶴海
岸田 浩嗣 氏

平成15年陶芸工房田鶴海に入会。石川県民陶芸展「知事賞」、新匠工芸展「入選」、日本現代工芸石川支部展「大賞」など数々の賞を受賞。作品創作の傍ら後継の育成にも尽力している。



第18回能登あかくら山田鶴浜俳句大会 《特選作品》

石川県知事賞（藤浦昭代選 特選）	川北町 東 洪陽
銀漢へ最終便の機首を上げ 赤蔵の曆日を踏む露の秋	川北町 東 洪陽
石川県議会議長賞（藤浦昭代選 特選）	輪島市 向 佐ち子
推敲も汗と鎮めてからのこと 七尾市長賞（松本松魚選 特選）	加賀市 堀口 紀子
夜長の灯趣味に達ひのあらふとも 七尾市議會議長賞（中川雅雪選 特選）	七尾市 形田千恵子
母の椅子父の椅子置き遠花火 七尾市教育長賞（中川雅雪選 特選）	野々市市 大橋 翠節
海星のせ小さき掌潮たるる 七尾市教育長賞（高岡幸子選 特選）	富山県南砺市 有川公子
老鷺や能登あかくらの組子笛 能登鹿北商工会会長賞（高岡幸子選 特選）	金沢市 清水須寿代
小鳥等は赤倉山の仔細知る 七尾市谷口宮子	七尾市 谷口 宮子
走り根の無骨に太し蟬時雨 七尾市野々市藤谷幸恵	七尾市 野々市 藤谷 幸恵
古里の道は変はらず草の花 七尾市金沢市金子慶一	七尾市 金沢市 金子 慶一
神裔く嶺々も端山も霧襖 七尾市輪島市向佐ち子	七尾市 輪島市 向 佐ち子
曲折も齟齬もうたかた盆の月 七尾市能都町堀口道子	七尾市 能都町 堀口 道子

令和としての初めての新年を清々しくお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

少子高齢化等の問題で文化協会としても団体数、会員が減少するという時代の流れに対応することが喫緊の課題となっております。

そこで執行部、理事会、委員会、各団体、力を合わせて令和元年度末を目指して目標設定を提案致します。「100団体回復計画」と銘打ち現在85団体を100団体にすべくアイディア、情報を持つ部・事務局まで提供いただくようにお願い致します。令和2年が皆様にとって希望に満ちた1年となりますように。

100団体回復計画

イベント情報

文化七尾

第58号 2020.2

事業名	日時	主催者・会場名	内容
第7回きものの集い	2月23日(日) 10:30~14:30	主催 きもの文化を楽しむ会 会場 和倉温泉 あえの風	タンスの中のきものに光を当てましょう!を合い言葉にきものを着て参加します。10時30分から特別講演を開き、12時からは食事を楽しみます。 ゲストは衣紋道東京道場会長 祖司礼子先生、高倉流「十二単のお服上げ(着装)」をご覧いただきます。 有料／10,000円(食事／講師料代) きもの文化を楽しむ会 事務局 七尾市藤橋町寅126-1 ☎ 52-1625 FAX 52-7556 山原昌娃
第17回石川県NOTOピアノコンクール入賞者演奏会	3月22日(日) 13:00~17:00 (開場 12:30)	主催 石川県NOTOピアノコンクール実行委員会 会場 七尾市文化ホール 大ホール	昨年8月に行われた石川県NOTOピアノコンクールの幼児部門をはじめ、小・中・高・大学・一般部門で入賞された方々の演奏会です。 入場料／無料 ☎ 53-0001 石川県NOTOピアノコンクール事務局 (株)ミヤコ内 平野
七尾茶道会 月釜	2月16日(日) 9:00~14:30	主催 七尾茶道公 会場 寄合い処 みそぎ	ほつとする楽しいひと時をお過ごしくださいませ。お待ちしております。 会費／1,500円 ☎ 52-2342 勝田 满
	4月19日(日) 9:00~14:00		春爛漫で花を賞でている季と存じます。ささやかではございますが一般 さし上げたくお待ち致しております。 会費／1,500円 ☎ 52-5999 土田 宗友
第132回例会 こまつ座公演 「イヌの仇討」	2月12日(水) 18:30~20:45 (開場 18:00)	主催 七尾演劇鑑賞会 会場 七尾市文化ホール 大ホール	果たして吉良上野介は本当に悪者だったのか? 赤穂四十七士による吉良邸討ち入りを、吉良上野介の視点から描いた井上ひさしの作品。忠臣蔵のもう一つの側面、歴史に隠された真実とは? 作:井上ひさし 演出:東 憲司 出演:大谷亮介 彩吹貞央ほか ※会員制 (一般2,400円/月、高校生以下700円/月) ☎ 52-0834 七尾演劇鑑賞会

第48回 七尾市民音楽祭

『ふるさと文化の魂 つなごう!』

入場
無料

“海山 等伯 七尾城 赤蔵 万葉 民話島”

日時 令和2年3月29日(日)

開場 11:30

開演 12:00 終演 15:30

会場 七尾市文化ホール 大ホール



『ふるさと文化の魂 つなごう!』として、参加団体の合同演奏を行います。

【出演団体】

七尾吹奏楽団、能登ピアノレッスナーカー、古典フラップアリリ、俊友会合唱団、ドルチェ・ママ、歌謡小菊会

【ゲスト】

Ki-mama Saxophone Ensemble、ストナビダンススクール
七尾校、七尾高校合唱部、七尾奇術会「ダクハス」、WISH、七尾まだら変奏曲&能登の夢特別合唱団

主催:七尾市文化協会

主管:七尾市民音楽祭実行委員会

共催:七尾市教育委員会

後援:NHK金沢放送局 北國新聞社 テレビ金沢
エフエム石川 ラジオかなざわ ラジオななみ

がんばっとるげん

ささゆり短歌会

昭和63年(1988)六月、第1回歌会開催。同年8月設立。以来毎月の歌会の休会は無く、令和2年(2020)正月、第380回目を迎えます。歌会は毎月第二火曜日午後開催。現在会員9名にて、自由詠・兼題詠各一首について、会員各位の講評と詠者の想いを聞き、楽しく研鑽を深めています。見る・感じる・思う事等を31字に書く言葉を楽しみたい方々を募集中です。近く歌集「ささゆり第四集(特集:七尾湾帆船航行)」を刊行予定しています。

代表 唐川 明史 TEL 0767-66-6345

◇◇会員団体を紹介◇◇



発行 七尾市文化協会

〒926-0021
七尾市本府中町モ64池田家内
TEL 53-0596 FAX 54-8550
Eメール: mail@bunka-nanao.jp
ホームページ: http://www.bunka-nanao.jp

編集委員 坂井善久 山原昌娃 谷口忠 小谷内和央 内藤雄鵬 道海恵子
発行日 2020年2月5日

会員のみなさまへ

※『文化七尾』次回59号は令和2年4月3日発行となります。
原稿締切は、令和2年2月27日です。

表紙題字:清水 聖鵬 表紙:写真・橋本 義則